

第5 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第64号。以下「四半期連結財務諸表規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)は、改正前の四半期連結財務諸表規則に基づき、当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)は、改正後の四半期連結財務諸表規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第3四半期連結会計期間(平成20年10月1日から平成20年12月31日まで)及び前第3四半期連結累計期間(平成20年4月1日から平成20年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表並びに当第3四半期連結会計期間(平成21年10月1日から平成21年12月31日まで)及び当第3四半期連結累計期間(平成21年4月1日から平成21年12月31日まで)に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,039,045	1,791,252
受取手形及び売掛金	※4 9,153,351	7,403,335
有価証券	—	99,956
商品及び製品	1,029,507	1,148,681
仕掛品	232,478	255,461
原材料及び貯蔵品	776,627	781,252
繰延税金資産	289,035	288,415
その他	114,873	675,997
貸倒引当金	△33,492	△28,302
流動資産合計	13,601,427	12,416,051
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	※1, ※2 3,708,936	※1, ※2 3,879,353
機械装置及び運搬具（純額）	※1, ※2 3,827,315	※1, ※2 4,590,599
その他（純額）	※1, ※2 4,733,180	※1, ※2 4,831,306
有形固定資産合計	12,269,431	13,301,260
無形固定資産	130,893	185,895
投資その他の資産		
投資有価証券	※2 7,641,465	※2 6,157,585
繰延税金資産	1,011,811	1,376,895
その他	1,170,281	880,234
貸倒引当金	△14,523	△16,947
投資その他の資産合計	9,809,033	8,397,768
固定資産合計	22,209,358	21,884,923
資産合計	35,810,786	34,300,975

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	※4 6,438,110	5,096,996
短期借入金	※2 2,966,880	※2 3,348,488
未払法人税等	69,709	58,490
その他	※2, ※4 2,135,444	※2 2,202,651
流動負債合計	11,610,144	10,706,627
固定負債		
長期借入金	※2 4,740,362	※2 4,351,161
退職給付引当金	2,852,926	2,963,183
その他	40,312	108,423
固定負債合計	7,633,601	7,422,767
負債合計	19,243,745	18,129,395
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,753,085	4,753,085
資本剰余金	4,362,370	4,362,370
利益剰余金	7,184,523	7,183,806
自己株式	△494,811	△120,345
株主資本合計	15,805,166	16,178,915
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	991,511	282,056
為替換算調整勘定	△679,757	△722,177
評価・換算差額等合計	311,754	△440,120
新株予約権	61,519	61,519
少数株主持分	388,599	371,264
純資産合計	16,567,040	16,171,579
負債純資産合計	35,810,786	34,300,975

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
売上高	27,182,064	21,227,266
売上原価	22,724,660	17,296,813
売上総利益	4,457,403	3,930,453
販売費及び一般管理費	※ 4,810,810	※ 4,053,858
営業損失(△)	△353,406	△123,405
営業外収益		
受取利息	3,752	1,399
受取配当金	137,651	49,560
持分法による投資利益	963,226	352,360
その他	52,631	113,651
営業外収益合計	1,157,262	516,972
営業外費用		
支払利息	92,101	113,196
その他	7,210	27,666
営業外費用合計	99,312	140,862
経常利益	704,543	252,704
特別利益		
投資有価証券売却益	—	51
固定資産売却益	2,119	—
特別利益合計	2,119	51
特別損失		
固定資産処分損	112,177	73,393
投資有価証券評価損	36,660	32,523
その他	6,805	—
特別損失合計	155,644	105,916
税金等調整前四半期純利益	551,019	146,839
法人税等	△126,750	△53,602
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△3,984	17,334
四半期純利益	681,754	183,107

【第3四半期連結会計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
売上高	8,676,696	7,666,901
売上原価	7,443,190	6,181,992
売上総利益	1,233,505	1,484,909
販売費及び一般管理費	※ 1,605,812	※ 1,452,373
営業利益又は営業損失(△)	△372,306	32,535
営業外収益		
受取利息	752	256
受取配当金	31,924	21,365
持分法による投資利益	351,110	274,968
その他	718	22,888
営業外収益合計	384,506	319,478
営業外費用		
支払利息	30,307	39,223
その他	5,204	1,474
営業外費用合計	35,511	40,697
経常利益又は経常損失(△)	△23,312	311,316
特別利益		
投資有価証券売却益	—	51
特別利益合計	—	51
特別損失		
固定資産処分損	28,210	13,836
投資有価証券評価損	36,660	32,523
特別損失合計	64,870	46,359
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△88,183	265,008
法人税等	△178,376	△14,554
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△13,520	18,678
四半期純利益	103,714	260,883

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	551,019	146,839
減価償却費	1,965,590	1,656,021
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△79,223	△110,256
受取利息及び受取配当金	△141,404	△50,959
支払利息	92,101	113,196
持分法による投資損益 (△は益)	△963,226	△352,360
固定資産処分損益 (△は益)	112,177	73,393
売上債権の増減額 (△は増加)	424,127	△1,750,016
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△129,518	146,781
仕入債務の増減額 (△は減少)	55,138	1,341,113
その他	5,221	42,136
小計	1,892,003	1,255,890
利息及び配当金の受取額	246,646	612,278
利息の支払額	△96,462	△117,779
法人税等の支払額	△92,191	△74,022
法人税等の還付額	—	31,109
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,949,995	1,707,475
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	—	△151,100
定期預金の払戻による収入	—	156,600
有価証券の取得による支出	△99,750	—
有価証券の償還による収入	—	100,000
有形固定資産の取得による支出	△1,372,070	△777,225
投資有価証券の取得による支出	△8,202	△161,947
投資有価証券の売却による収入	—	609
関係会社株式の取得による支出	△187,550	△76,832
貸付けによる支出	△42,100	—
貸付金の回収による収入	12,113	12,013
その他	△31,094	△9,214
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,728,655	△907,097

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	423,793	395,923
長期借入れによる収入	100,000	2,200,000
長期借入金の返済による支出	△297,082	△2,588,331
配当金の支払額	△302,521	△182,535
少数株主への配当金の支払額	△15,300	—
自己株式の取得による支出	—	△374,273
その他	12,403	△685
財務活動によるキャッシュ・フロー	△78,706	△549,901
現金及び現金同等物に係る換算差額	△10,190	2,816
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	132,442	253,293
現金及び現金同等物の期首残高	2,416,614	1,659,817
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 2,549,057	※ 1,913,110

【継続企業の前提に関する事項】

該当事項はありません。

【四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
1 連結の範囲に関する事項の変更	該当事項はありません。
2 持分法の適用に関する事項の変更	該当事項はありません。
3 連結子会社の事業年度等に関する事項の変更	該当事項はありません。
4 会計処理基準に関する事項の変更	第1四半期連結会計期間より、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用し、第1四半期連結会計期間の期首に存在する工事契約を含むすべての工事契約において当第3四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準(工事の進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。 これによる損益への影響及びセグメント情報に与える影響はありません。
5 四半期連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲の変更	該当事項はありません。

【簡便な会計処理】

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
固定資産の減価償却費の算定方法	定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

【四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理】

項目	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
税金費用の計算	税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。なお、法人税等調整額は、法人税等を含めて表示しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)														
<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は25,813,498千円です。</p>	<p>※1 有形固定資産の減価償却累計額は24,730,674千円です。</p>														
<p>※2 担保資産 担保に供されている資産で、企業集団の事業の運営において重要なものであり、かつ、前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められるものは、次のとおりであります。</p> <p style="text-align: right;">投資有価証券(帳簿価額) 2,455,603千円</p>	<p>※2 担保資産 (1) 次の資産を設備資金借入金(長期借入金1,450,000千円、一年以内返済予定の長期借入金1,450,000千円)の担保として工場財団抵当及び不動産抵当に供しております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">工場財団</th> <th style="text-align: center;">不動産抵当</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">(千円)</th> <th style="text-align: center;">(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建物及び構築物(帳簿価額)</td> <td style="text-align: right;">189,761 405,647</td> </tr> <tr> <td>機械装置及び運搬具(〃)</td> <td style="text-align: right;">296,847 —</td> </tr> <tr> <td>土地(〃)</td> <td style="text-align: right;">68,065 317,927</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">554,674 723,575</td> </tr> </tbody> </table> <p>(2) 社内預金保全のため、投資有価証券(帳簿価額)290,160千円を担保に供しております。</p>	工場財団	不動産抵当	(千円)	(千円)	建物及び構築物(帳簿価額)	189,761 405,647	機械装置及び運搬具(〃)	296,847 —	土地(〃)	68,065 317,927	計	554,674 723,575		
工場財団	不動産抵当														
(千円)	(千円)														
建物及び構築物(帳簿価額)	189,761 405,647														
機械装置及び運搬具(〃)	296,847 —														
土地(〃)	68,065 317,927														
計	554,674 723,575														
<p>3 偶発債務 次の会社等に対して債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">天津日特固防音配件有限公司</td> <td style="text-align: right;">30,762千円</td> </tr> <tr> <td>SRN Sound Proof Co.,Ltd.</td> <td style="text-align: right;">170,982 〃</td> </tr> <tr> <td>Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited</td> <td style="text-align: right;">239,460 〃</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">441,204千円</td> </tr> </tbody> </table>	天津日特固防音配件有限公司	30,762千円	SRN Sound Proof Co.,Ltd.	170,982 〃	Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited	239,460 〃	計	441,204千円	<p>3 偶発債務 次の会社等に対して債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">天津日特固防音配件有限公司</td> <td style="text-align: right;">101,206千円</td> </tr> <tr> <td>SRN Sound Proof Co.,Ltd.</td> <td style="text-align: right;">89,838 〃</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">計</td> <td style="text-align: right;">191,044千円</td> </tr> </tbody> </table>	天津日特固防音配件有限公司	101,206千円	SRN Sound Proof Co.,Ltd.	89,838 〃	計	191,044千円
天津日特固防音配件有限公司	30,762千円														
SRN Sound Proof Co.,Ltd.	170,982 〃														
Rieter Nittoku Automotive Sound Proof Products India Private Limited	239,460 〃														
計	441,204千円														
天津日特固防音配件有限公司	101,206千円														
SRN Sound Proof Co.,Ltd.	89,838 〃														
計	191,044千円														
<p>※4 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しております。当第3四半期連結会計期間末日満期手形の金額は以下のとおりです。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="width: 80%;">受取手形</td> <td style="text-align: right;">198,763千円</td> </tr> <tr> <td>支払手形</td> <td style="text-align: right;">65,743 〃</td> </tr> <tr> <td>その他(設備支払手形)</td> <td style="text-align: right;">7,732 〃</td> </tr> </tbody> </table>	受取手形	198,763千円	支払手形	65,743 〃	その他(設備支払手形)	7,732 〃	<p>—————</p>								
受取手形	198,763千円														
支払手形	65,743 〃														
その他(設備支払手形)	7,732 〃														

(四半期連結損益計算書関係)

第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。
運搬費 1,021,265千円	給料手当 1,028,736千円
減価償却費 250,473 "	退職給付費用 146,511 "
研究開発費 831,830 "	貸倒引当金繰入額 6,368 "
給料手当 1,143,966 "	
退職給付費用 126,845 "	
貸倒引当金繰入額 6,666 "	

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)
※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。	※ 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、以下のとおりであります。
運搬費 342,492千円	給料手当 364,890千円
減価償却費 89,627 "	退職給付費用 68,435 "
研究開発費 282,275 "	貸倒引当金繰入額 3,574 "
給料手当 380,795 "	
退職給付費用 42,202 "	
貸倒引当金繰入額 1,792 "	

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)
※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係	※ 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係
現金及び預金 2,666,679千円	現金及び預金 2,039,045千円
預入期間が3か月超の定期預金 △ 117,622 "	預入期間が3か月超の定期預金 △ 125,935 "
現金及び現金同等物 2,549,057千円	現金及び現金同等物 1,913,110千円

(株主資本等関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年4月1日至平成21年12月31日)

1 発行済株式に関する事項

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	23,611,200

2 自己株式に関する事項

株式の種類	当第3四半期 連結会計期間末
普通株式(株)	1,495,935

3 新株予約権等に関する事項

会社名	新株予約権の内訳	当第3四半期 連結会計期間末残高 (千円)
提出会社	ストック・オプションとしての新株予約権	61,519

4 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成21年6月24日 定時株主総会	普通株式	93,612	4円	平成21年3月31日	平成21年6月25日	利益剰余金
平成21年11月10日 取締役会	普通株式	88,778	4円	平成21年9月30日	平成21年11月27日	利益剰余金

(2) 基準日が当連結会計年度の開始の日から当四半期連結会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期連結会計期間の末日後となるもの
該当事項はありません。

5 株主資本の著しい変動に関する事項

当第3四半期連結会計期間末の自己株式は494,811千円であり、前連結会計年度末に比して374,465千円増加しておりますが、これは主として次の事由によるものであります。

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、平成21年5月14日から平成21年5月29日までの期間において、東京証券取引所の立会時間外取引により当社普通株式1,208,200株、374,157千円を取得しております。

(セグメント情報)

【事業の種類別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品関連 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	3,154,798	5,521,897	8,676,696	—	8,676,696
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	1,039	—	1,039	(1,039)	—
計	3,155,837	5,521,897	8,677,735	(1,039)	8,676,696
営業損失	△100,369	△271,937	△372,306	—	△372,306

(注) 1 事業の区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業・自動車製品関連事業に区分しております。

2 各事業の主要な製品

(1) 塗料関連事業 … 塗料・防音材料、塗装及び防音工事

(2) 自動車製品関連事業 … 自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品関連 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	2,991,756	4,675,145	7,666,901	—	7,666,901
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	900	—	900	(900)	—
計	2,992,656	4,675,145	7,667,801	(900)	7,666,901
営業利益(又は営業損失)	△14,100	46,636	32,535	—	32,535

(注) 1 事業の区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業・自動車製品関連事業に区分しております。

2 各事業の主要な製品

(1) 塗料関連事業 … 塗料・防音材料、塗装及び防音工事

(2) 自動車製品関連事業 … 自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品関連 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	9,432,716	17,749,347	27,182,064	—	27,182,064
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	5,993	—	5,993	(5,993)	—
計	9,438,709	17,749,347	27,188,057	(5,993)	27,182,064
営業損失	△102,750	△250,655	△353,406	—	△353,406

- (注) 1 事業の区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業・自動車製品関連事業に区分しております。
- 2 各事業の主要な製品
 (1) 塗料関連事業 … 塗料・防音材料、塗装及び防音工事
 (2) 自動車製品関連事業 … 自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他
- 3 会計処理基準に関する事項の変更
 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載のとおり、通常の販売目的で保有する棚卸資産について、従来、主として総平均法による原価法によっておりましたが、第1四半期連結会計期間より「棚卸資産の評価に関する会計基準」(企業会計基準第9号)が適用されたことに伴い、主として総平均法による原価法(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)により算定しております。
 これにより、当第3四半期連結累計期間の塗料関連事業の営業損失が20,436千円増加し、自動車製品関連事業の営業損失が16,595千円増加しております。
- 4 有形固定資産の耐用年数の変更
 「追加情報」に記載のとおり、当社及び国内連結子会社の機械装置の耐用年数については、従来、耐用年数を9～15年としておりましたが、第1四半期連結会計期間より法人税法の改正を契機として見直しを行い、8～9年に変更しております。
 これにより、当第3四半期連結累計期間の塗料関連事業の営業損失が18,713千円増加し、自動車製品関連事業の営業損失が26,866千円増加しております。

当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

	塗料関連事業 (千円)	自動車製品関連 事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に 対する売上高	8,827,475	12,399,791	21,227,266	—	21,227,266
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,700	—	2,700	(2,700)	—
計	8,830,175	12,399,791	21,229,966	(2,700)	21,227,266
営業利益(又は営業損失)	114,850	△238,255	△123,405	—	△123,405

- (注) 1 事業の区分は、製品の種類・性質及び販売方法の類似性を考慮し、塗料関連事業・自動車製品関連事業に区分しております。
- 2 各事業の主要な製品
 (1) 塗料関連事業 … 塗料・防音材料、塗装及び防音工事
 (2) 自動車製品関連事業 … 自動車用防音材(制振材、吸・遮音材)、自動車用防錆材他

【所在地別セグメント情報】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

本邦以外の国または地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、記載すべき事項はありません。

【海外売上高】

前第3四半期連結会計期間(自 平成20年10月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自 平成21年10月1日 至 平成21年12月31日)並びに前第3四半期連結累計期間(自 平成20年4月1日 至 平成20年12月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自 平成21年4月1日 至 平成21年12月31日)

海外売上高が、連結売上高の10%未満のため、海外売上高の記載を省略しております。

(有価証券関係)

当第3四半期連結会計期間末(平成21年12月31日)

その他有価証券で時価のあるものが、企業集団の事業の運営において重要なものとなっており、かつ、当該有価証券の四半期連結貸借対照表その他の金額に前連結会計年度の末日に比べて著しい変動が認められます。

その他有価証券で時価のあるもの

区分	取得原価(千円)	四半期連結貸借対照表 計上額(千円)	差額(千円)
株式	2,610,027	4,227,520	1,617,492

(注) 表中の「取得原価」は減損処理後の帳簿価額であります。

(デリバティブ取引関係)

ヘッジ会計を適用しているため、該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

ストック・オプションを付与しておりますが、四半期連結財務諸表への影響額に重要性がないため、注記を省略しています。なお、当第3四半期連結会計期間において、ストック・オプションを付与しておりません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

当第3四半期連結会計期間末 (平成21年12月31日)	前連結会計年度末 (平成21年3月31日)
728円77銭	674円78銭

2 1株当たり四半期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額
第3四半期連結累計期間

前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 29円25銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —	1株当たり四半期純利益金額 8円23銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額(千円)	681,754	183,107
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	681,754	183,107
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	23,311	22,249
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

第3四半期連結会計期間

前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
1株当たり四半期純利益金額 4円45銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —	1株当たり四半期純利益金額 11円80銭 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額 —

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有する潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

2. 1株当たり四半期純利益金額の算定上の基礎

項目	前第3四半期連結会計期間 (自平成20年10月1日 至平成20年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自平成21年10月1日 至平成21年12月31日)
四半期連結損益計算書上の四半期純利益金額(千円)	103,714	260,883
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	103,714	260,883
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(千株)	23,330	22,115
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含まれなかった潜在株式について前連結会計年度末から重要な変動がある場合の概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(リース取引関係)

該当事項はありません。

2 【その他】

第104期(平成21年4月1日から平成22年3月31日まで)の中間配当については、平成21年11月10日開催の取締役会において、平成21年9月30日の最終の株主名簿に記載または記録された株主または登録株式質権者に対し、次のとおり中間配当を行うことを決議し、配当を行いました。

① 配当金の総額	88,778,300円
② 1株当たりの金額	4円
③ 支払請求権の効力発生日及び支払開始日	平成21年11月27日